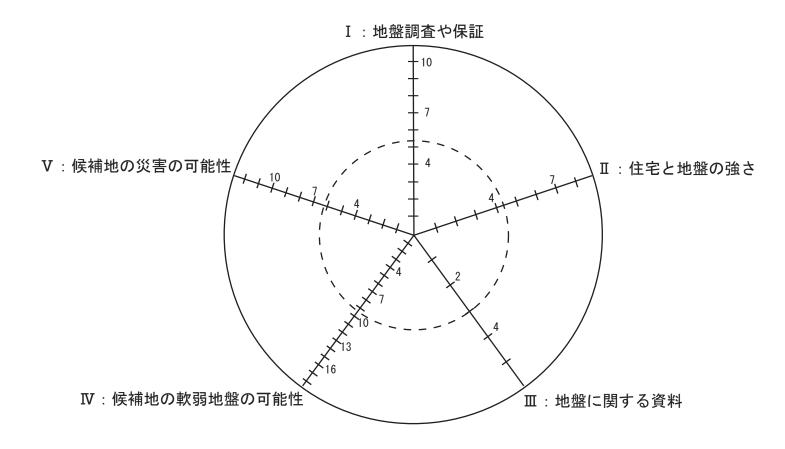
第3回「安全な暮らしを支える土地」



【チェックポイント】

I:地盤調査や保証

地盤調査に掛かる費用は、家づくりの総額の1%に満たない額です。

建ててしまった後で対策を講じることは容易ではなく、ベタ基礎も万能ではありません。

Ⅱ:住宅と地盤の強さ

鉄骨造や鉄筋コンクリート造はとても剛な構造ですが、家自体が重くなるため丈夫な地盤でなければ支えられません。家の丈夫さと地盤の丈夫さは別物です。

Ⅲ:地盤に関する資料

地盤の強さは実際に調査をしなければ確かではありませんが、事前に資料で調べて軟弱地盤の可能性のある土地を 回避することは可能です。

Ⅳ:候補地の軟弱地盤の可能性

軟弱地盤の可能性は、歴史や先人の知恵からも推測することができます。

また、実際に現地へ赴き観察することで見えてくることもあるのではないでしょうか。

V:候補地の災害の可能性

軟弱地盤だけでなく、地震や風水害による被害を受けにくい土地を探すことも、安心の家づくりのセオリーです。 過去の資料などを調べてみることをオススメします。

【傾向と対策】

※ I ~ V どの項目でも、点数が高いほど地盤に関する関心が低いという傾向を示唆しています。

丈夫な家づくりをうたい文句にしている住宅メーカーのコマーシャルを鵜呑みにしてはいけません。

丈夫な家づくりは、丈夫な地盤があってこそ。

丈夫な基礎も地盤の上に造るものですから、やはり地盤が大切です。

事前の資料や目視によるチェックと、建築前の地盤調査を怠ることなく、安心して暮らせる家づくりを実現させて ください。